

家族が会社への理解を深める「参観会」開催

エネジンへの理解深めて

LPガス販売のエネジン（浜松市中央区）は7月30日、若手社員らの保護者らを本社に招く「参観会」を開催した。家族に会社への理解を深めてもらうことで離職防止につなげようと初めて企画。保護者5人が参加して社内などを見学し、社員と交流した。

参観会は午前8時半前に始まり、入社3年目の社員ら4人が、保護者と並んで着席した。藤田源右衛門社長は「（社員の）仕事や会社を応援してほしいという思いを込めて、本日来ていただいた」とあいさつした。

その後、保護者は社員の朝礼に立ち会い、企業理念や経営理念を唱和する様子を見学。社員と会話をしながらオフィスの清掃をしたほか、会社の事業や福利厚生の説明を受けたりオフィスを見学したりした。

入社3年目の佐藤蓮さん(25)の

若手社員の家族ら「参観会」



母さゆりさん(64)＝御殿場市＝は「普段とは違う会社での息子の様子を見られてよかった。どんな会社なのだろうかという不安もあったが、社員の方も明るくてすてきな会社だと思った」と笑顔を見せた。

同社の担当者は「社員の親にエ

社員とともにオフィスを掃除する保護者（中央）＝浜松市中央区で

ネジンを好きになってもらい、家族で会社の話をするきっかけになれば」と話した。

（鈴木みのり）

自分の子供が働く職場を実際に見学することで、家族に会社を理解してもらう「参観会」を開催！入社3年目の社員ら4名と、保護者が並んで着席し、朝礼や掃除に参加し、周りの社員ともコミュニケーションをとりながら交流した。社員を大切にしたい想いは、今後も継続していきたい。

令和6年(2024年)8月2日(金) 中日新聞

